

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 03 10	中期総合計画主要施策番号	3-02	担当課	部・課	健康福祉部医療推進課	
事業名	ドクターヘリ運航事業				内線	2620	
					E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H17 ~	根拠法令等	救急医療対策事業実施要綱				
実施方法	ドクターヘリの運航に対して運営費支援を実施					国庫・県単	国庫補助事業・県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	県が要請した救命救急センターが運営するドクターヘリの運航に対して支援することにより、救急患者の救命率等の向上、広域救急患者搬送体制の向上を図る。				
	対象	ドクターヘリ基地病院、救急患者				
	目指すべき姿	ドクターヘリの運航に対して支援し、全県域をカバーする広域救急患者搬送体制を充実する。				
	事業内容	・ドクターヘリの運営に対して支援する。 ・支援対象経費 運営費(運航経費、搭乗医師・看護師確保経費等) 10/10(【国】1/2、【県】1/2)				

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・補助金:209,823千円(佐久総合病院) ・委託料:106,669千円(信州大学医学部附属病院)
	最終予算額 (A)		千円	188,846	316,534	423,552	
	決算額 (B)		千円	188,843	316,530		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	94,417	158,286	211,788	
	概算人件費	従事する職員数	人	0.30	0.30	0.30	
		概算人件費 (C)	千円	2,495	2,477	2,477	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	191,338	319,007	426,029		

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・10/1から信州大学医学部附属病院において運用開始 (効果指標/算出式) 決算額(当初予算額)/出動件数
	出動件数(成)		回	292	415	590	
	ドクターヘリ機数(活)		機	1	2	2	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 出動数あたりの事業費		千円 / 回	647	763	718	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	ドクターヘリの運航を支援し、全県域をカバーする広域救急患者搬送体制を充実する。		・10/1から信州大学医学部附属病院において運用開始し、2機体制となった。 ・平成23年度の出動件数は、上半期(4～9月)139件から、下半期(10～3月)276件と倍増した。 ・出動要請の重複により対応できなかった件数は、上半期の18件から、下半期8件と半減した。				b 期待どおり

事業の課題	区分					
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	全県域をカバーする広域救急患者搬送体制の確保に、引き続き県が積極的に関与する必要がある。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	重複要請等による出動不能件数の減少及び潜在需要の掘り起しが期待される。				
	特記事項					